

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

心を込めて 第九コンサート



三好市合併5周年を記念するとともに東日本大震災を哀悼・復興支援するコンサートとして、四国第九コンサートが11月5日、池田総合体育館で開かれました。三好市民第九合唱団を中心に、県内外で活躍されている指揮者・声楽家・演奏者らは、春の小川など日本の四季の童謡や初の試みとなる合唱団とピアノ連弾による第九の合唱などを披露し、つめかけた聴衆は美しい音色を響かせた演奏が終わると、惜しめない拍手を送っていました。

源内の里でふるさとまつり



人が集まり楽しく帰っていただける里を創っていこうと、11月3日、祖谷源内の里運営協議会主催で、第1回祖谷源内の里ふるさとまつりが、西祖谷山村重末の祖谷源内の里小屋掛け舞台において開催されました。箏曲や襖絵の発表、人形浄瑠璃や韓国宮廷舞踊などの伝統芸能が披露され、華やかな一日となりました。参加した来場者らは、そば米ぞうすいや打ち立てのそばとともにまつりを堪能していました。また、日韓交流10周年を記念してしだれ桜が記念植樹されました。

三好市産の精粟を献穀



10月27日に開催された平成23年度新嘗祭献穀献納式において、池田町西山の山下順治さんご夫妻が皇居を訪れ、天皇皇后両陛下に三好市産の精粟5合を献穀しました。新嘗祭は、毎年11月23日の勤労感謝の日に行われる皇室行事の一つで、宮中三殿の近くにある神嘉殿にて執り行われます。献穀は、「新嘗祭」に供えられる新穀を、各道府県の農家が献納するもので、明治25年以来続いている伝統的な行事です。

心も温まる芋たき会



伊予川の環境を保全し、将来に残していくことを目的に秋の催しとして定着している伊予川芋たき会が、11月6日に行われました。地元で取れた新鮮なしいたけや大根、ごぼうや白菜、こんにゃくなどをふんだんに使った具材に、作り手の笑顔とともに山城の味噌で仕上げた芋炊きは、心も温まる絶品のおいしさでした。このほか会場では、政友小の環境学習の紹介や大野小学校の児童作品展、ラフティング体験なども行われ、賑わいをみせました。

箸蔵福祉村でふれあい祭



全ての人の心を大切にしようとの思いが込められた、第7回箸蔵ふれあい祭が、11月6日に箸蔵小学校および公民館で開催され、多くの参加者で賑わいました。箸蔵小学校鼓笛隊の演奏を皮切りに、はしくら宝珠混声合唱団による箸蔵福祉村の歌(ここは箸蔵福祉村)のコーラス、世界の発動機展や各種作品展など多彩な催しが用意され、訪れた参加者らは、手打ちうどんなどに舌鼓を打ちながら箸蔵福祉村での一日を満喫していました。

みんなが主役のなでしこまつり



参加する一人一人が主役であり、いつまでも心に残るまつりをとの思いが込められた、第30回なでしこまつりが、11月5日から6日、辻小学校鼓笛隊と町内幼稚園の子どもみこしのパレードを皮切りに井川中学校で開催されました。ピアノ・バイオリンの演奏会やカラオケ大会、詩吟などの芸能発表会、井川町辻の古郷家の貴重な絵地図展など多彩な催しやつきたてのお餅の販売などの各種団体のバザーなど大盛況で多くの人で賑わいました。



今年も盛況 妖怪まつり

山城町の藤の里公園において、11月20日に第11回妖怪まつりが行われ、市内外から多くの家族連れらが訪れ、妖怪たちと触れ合いました。この日は、約20体の妖怪がほら貝の音色にあわせて登場したほか、妖怪バンドの演奏や妖怪踊りも披露され、来場者は具だくさんの妖怪汁やあめごの塩焼きなどに舌包みを打ちながら、こなき爺やエンコ、やまじちなどの妖怪たちと一緒に記念撮影をしたり握手をしたりしていました。また、大道芸人ジャグラービットさんのジャグリングショーも行われ会場は大変盛り上がりしました。

初滑りは井川スキー場で

井川スキー場腕山で11月18日、今季の営業が始まり、シーズン中の安全を願う神事やテープカットの後、県内外から訪れたスキーヤーやスノーボーダーたちは、さっそくリフトに乗り込み、ライトアップされた人工雪のコースで、思い思いに初滑りを楽しみました。今季の営業は来年3月21日までの予定で、不整地コースなどの新コースもオープン予定です。今シーズンの初滑りにぜひ井川腕山スキー場に行ってみてはいかがでしょうか。



うだつの町並みで、市内外の特産品を販売

うだつの町並みが残る池田町本町通りで、11月19日、第2回うだつマルシェが開催されました。地域の活性化に取り組む住民団体「キラリ本町」が主催したもので、この日は市内外から25店舗が参加し、食品や雑貨などさまざまな商品を販売しました。また、市の地域おこし協力隊の吉田絵美さんが空き家を改装したイベントスペース「きせる」では、市外の協力隊員も参加して地域の特産品などを販売しました。会場は大勢の買い物客で大変にぎわいました。



情愛豊かな 人形浄瑠璃の世界

三好市出身の文楽人形遣いの吉田勘緑さんがプロデュースする、人形浄瑠璃三好市公演が11月27日に池田総合体育館で開催され、多くの観客が人形浄瑠璃の世界を楽しみました。従来の悲しい物語から、お鶴が生き返り、十郎兵衛や母お弓と手を取って徳島に帰るといったハッピーエンドに変更された新作「哀れ銀十郎」を、人間国宝竹本駒之助さんらの迫力ある語りや三味線に合わせて、とくしま座が巧みに人形を遣って熱演し、来場者は人形の表情や仕草などに固唾を呑んで舞台に見入っていました。

長慶ゆかりの地で武者行列まつり

三好市にゆかりのある戦国武将・三好長慶にスポットをあてた「三好長慶武者行列まつり」が、11月6日、三野町紅葉温泉周辺で開催されました。地元住民らが、地域の活性化や地域情報の発信につなげようと今年初めて開催したものです。

武者行列では甲冑や陣羽織を身に着けた地元市民や県内外の長慶ゆかりの団体からの参加者らが武将や旗持ちなどに扮し、出陣式で勝ちどきを上げたあと紅葉温泉駐車場から近くの滝寺まで勇壮に練り歩き、訪れた多くの見物客を楽しませました。



日頃の感謝をこめて



道の駅三野で、11月13日に秋の収穫祭が開催され、朝早くから多くの人でにぎわいました。

このお祭りは地元生産者の方が日頃の感謝の気持ちをこめて毎年行っているもので、直売所では地元でとれた新鮮野菜や農産加工品などの即売、新米や農産物があたる福引きや、豚汁やお好み焼き、わた菓子の振る舞いがありました。また、地元三野町の華蝶連の阿波踊りもあり、訪れた人は爽やかな秋のお祭りを楽しみました。

市民が主役 福祉のまちづくり



第6回三好市社会福祉大会・ふれあい広場が11月13日に池田総合体育館で開催されました。式典では、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方や団体に対する表彰が行われました。また、各団体による展示やバザー、陸上自衛隊第14音楽隊の演奏会や、元マラソンランナーで熊本市議会議員の松野明美さんによる「人生は一番でなくてもいい～生まれてきてくれてありがとう～」と題された記念講演も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

笑いに包まれたお笑い寄席



宝くじ文化公演「東京名人会」のお笑い寄席が11月10日、池田総合体育館で開催されました。落語の春風亭昇太さん、林家木久蔵さんをはじめ、動物ものまね江戸家猫八さん、ナポレオンのマジックショーや三増れ紋さんの江戸曲ごまなど熟練されたプロの芸が披露されました。マジックショー、江戸曲ごまでは、客席の方数名が舞台上がり出演者と共演、また出演者が客席に降りて芸をする場面もあり、観客が一体となり会場内は笑いに包まれていました。

響け 届け 希望の光



地域とそこに集う人々が元気になってほしいという想いが込められた、池田冬のオブジェ。今年も12月1日に池田へそっ子公園でオープニング式典が行われ、池田小・中学生によるブラスバンド演奏や夢来人宣言の後、約10万個のイルミネーションが一斉に点灯されると、公園内は温かく柔らかな光に包まれ、来場者はオブジェの美しい美しさに見入っていました。イルミネーションは1月10日まで点灯され、協賛団体の事業所など市内のいたるところで想いが込められた光に出合えます。

長年の貢献を表彰



三好市優良従業員表彰式が、11月22日に池田総合体育館で開催されました。これは、三好市と阿波池田商工会議所、三好市商工会が主催し、市内事業所に長年勤続されている優良従業員の方を表彰するものです。表彰を受けられた方は長年にわたって勤務され、事業所の業績発展だけでなく、三好市の産業の発展にも貢献された方々です。この日は13事業所22名が表彰を受けられました。受賞された皆様おめでとうございます。

華やかな文化交流



11月19日から21日までの3日間、第24回池田文化まつりが三好市中央公民館ほか池田町内各地において開催されました。オープニングセレモニーの池田小学校児童による金管バンドの演奏にはじまり、華道や絵画・書道など各種展示や、絵手紙・和紙ちぎり絵などの体験講座、日舞・三味線・太極拳・コーラスなど多彩な舞台発表が行われました。舞台での発表には、文化協会各支部の団体からの参加もあり、華やかな文化交流が図られました。

生徒手づくりの さまざまな商品を販売



第16回三好高校楓祭が11月12日に開催され、生徒が実習を通して育てた白菜や大根などの農産品や、ジャム、パウンドケーキ、鶏の燻製などの加工品、花の寄せ植えなどさまざまな商品が販売されました。

会場はお目当ての商品を求めて、市内外から訪れた人でにぎわい、売り場の前に行列ができていたところもありました。また、同窓会による農産品などの販売、発動機展や徳島工業短大展など各種展示もあり盛大なお祭りとなりました。

心のあたたまる プレゼント



井川中学校から敬寿荘へ間伐材を利用した表札が贈られました。生徒たちは各部屋の花や木の名前から構図や絵・色を考え作成し、一人ひとりの敬寿荘への思いや個性が表現されたかわいらしい表札ができあがりました。また、敬寿荘利用者から辻駅を利用する方に、駅構内の長椅子に座布団と背もたれをとりつけました。列車を待つ間、少しでも寒さを忘れ暖かく座ってもらえたらと毎年とりつけています。とりつけたあとはさっそく座り心地を確認していました。